

みんなの文芸

浦幌短歌会

短歌の会老を忘れ歌友の顔  
 今日も元気で明日も元気で  
 大儀無く食卓にのる焼き魚  
 オープン買い替え楽しいキッチン  
 トリノでの賞を逃せし選手らの  
 氷の上の涙美し  
 きびしかる研修の日々たのしとして  
 芸の深さをしらぬ若きわれよ  
 煙の色にゆるびて南へ行く雲の  
 下降の果ての遠き海の名  
 松の樹皮ほろほろこぼれる冬の庭  
 大寒二十度寒さがつづく  
 末妹も古稀を過ぎたり六人が  
 健やかに会う寒き如月  
 灰色の空に浮く雲われに似て  
 風に吹かれてうつろいて行く

米司 好美  
 長谷川アキ  
 福澤 米子  
 柴田 弘子  
 山口 恵子  
 山崎 阿己  
 後藤 年子  
 星 愛子

ことぶき俳句会

目薬の一滴しみる鳥曇り  
 瀬戸雖も七十七歳色褪せて  
 春出しのメイクインのほろ甘く  
 絵手紙の雛の襟もと銀散らす  
 針の糸すうつと通る弥生かな  
 春兆す夫の背より電子音  
 大根煮嫁が持ち行く春夕べ  
 新宿る雪間の楡を抱いて来る

大山さよ子  
 越坂 順子  
 徳地はつ子  
 橋本 葉子  
 福澤 米子  
 福原 仁子  
 宮部あき子  
 高橋 悦子

浦幌川柳会

自由吟  
 煽てられ春彩の釣ひとつ買ひ  
 聴こえぬと言わず笑って首を振り  
 釣穴もじも指も生き仲間  
 北国の春だよ笑うふきの薹  
 地図ひろげ心の旅へ愛なぞる  
 くずかごで笑い袋が大騒ぎ  
 ローマ字が書けずに日記空けておく

阿部 麗紅  
 山村 幹雄  
 白木二十重  
 竹村 鮮明  
 星 愛子  
 加藤 未貴  
 橋本 葉子

上浦幌句の会

自由吟  
 寒湯にて夜景に映える樹氷花  
 派遣隊見送る妻の健気なき  
 寒い朝樹氷だけがさらさらと  
 きらさらと朝日を受けて樹氷散る  
 政四重セットたがゆるみ  
 コウノトリ御懐妊国中笑みが舞い  
 着ぶくれて日差し背にうけ針仕事  
 猟銃の一発 研凍てし明け  
 年賀来て句まで励まし温い文字  
 道徳の薄れし社会悪を生み

笹島カヨ子  
 経堂 ハナ  
 河村みよ子  
 山田 ナツ  
 大西 功  
 山田エツ子  
 福田すま子  
 芳川 乙美  
 広瀬マサヨ  
 朝日ヒロエ



表紙の写真は、浦幌中学校の卒業式です。卒業証書を校長先生から授与された後、一人ひとりが3年間の思い出を語ります。まだ、卒業したくないみんなといたい。ノリのいい先生が大好き。怒られたことも楽しい思い出。毎年すばらしい感動を覚える卒業式です。「牛舎に珍しい鳥がいるんだけど今からこれるかい」こんな電話をいただきました。鳥はまったくの素人（玄人の部分はあるのか??）。浦幌野鳥クラブの方に同行していただき、現地に赴きました。この写真は、3月5日の十勝毎日新聞で紹介されていますが「オオコノハズク」という鳥で観察例が少ないようです。電話をくださった方は「掛けようが大分迷ったんだけど、思い切った」。広報は機動力。何かありましたらすぐにお伺いします。気軽にご連絡ください。（やす）

掲載された写真は、差し上げますので（本人または家族）、お気軽にご連絡下さい。